

# 新木近隣センターだより

## 第252号

令和3年5月15日  
新木地区まちづくり協議会  
広報部会発行  
我孫子市新木1500  
新木近隣センター内  
Tel 04-7188-2010  
araki1994@kxb.biglobe.ne.jp

新木地区まちづくり協議会 HP の QR コード



田植えの終わった水面に映る月の姿が美しい季節です。なかなか自由に歩けません、ニュースで都心の混み合う公園を見ると、この地区に住んでいてよかったと思います。マスク姿も定着してきた様子ですが、暑くなる日も増えてきます。水分を十分にとりましょう。

新木近隣センターだより253号は、6月19日（土）に発行します

### 近隣・市民センター

## まん延防止等重点措置下における利用について（延長）

まん延防止等重点措置の適用延長に伴い

**5月31日（月）まで**  
施設の利用は次の通りとします。

#### ●開館時間の変更

**午前9時から午後5時まで**

午後5時閉館となるため、夜間区分（午後6時から9時）に予約済の有料室は、キャンセル扱いとなります。キャンセル料はかかりません。

●午前、午後区分の有料室は、予約の通り使用していただけますが、次のことをお願いします。

・施設が指定した感染症対策を遵守する。

・飲酒の終日禁止。

・水分補給以外の飲食は終日自粛してください。

我孫子市役所 市民活動支援課  
電話 04-7185-1111(代表)

## 料理セミナー

太巻き祭りずし「てんとう虫」を楽しみましょう

日 時：6月27日（日）

13時30分～16時

講 師：川合美津子先生

持ち物：エプロン、三角巾、食器用ふきん、手ふき、お持ちの方は巻きずし、持ち帰り容器

注意事項：マスク・上履き持参、要感染対策

場 所：新木近隣センター 調理室

募 集：16名 申込み締切り6月23日

連絡先：新木近隣センター

(電)7188-2010

## 歌声コンサート in 新木

感染防止対策上、参加者は歌わずに鳥谷部さんの歌と演奏を楽しみます。

日 時：7月3日（土）

13時30分～15時

場 所：新木近隣センター

多目的ホール

演 奏：鳥谷部由美子さん

費 用：無料

募 集：申込み先着40名

受付け：6月1日より

連絡先：新木近隣センター

(電)7188-2010

## らくらく健康体操

リズム太鼓を使った健康体操と健康のお話

日 時：6月19日（土） 13時30分～15時

講 師：山口江美さん 募集：先着順 20名

場 所：新木近隣センター 多目的ホール

連絡先：新木近隣センター(電)7188-2010

## ご挨拶

新木地区まちづくり協議会 会長 松田 謙一郎

新緑の候、緑が目にしみる好季節となりましたが、新木地区の皆様にはお元気にお過ごしのことと存じます。日頃は、新木地区まちづくり協議会の運営に多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当まちづくり協議会は、先月25日に第29回定期総会を開催し、新年度をスタートして1ヶ月が経とうとしております。しかしながら、新型コロナウイルスの感染が始まって1年以上が経過したものの、終息の気配が感じられないどころか、我孫子市も、まん延防止等重点措置の指定地区とされ、正常な運営が行えない状態にあります。

そのような状況の中で、恒例の「新木ふれあい春まつり」も、感染予防の観点から3密を考慮した結果、子供たちを始め楽しみにしておられる方々の期待に応えることが出来ず、誠に残念ではありますが中止となりました。

今後も厳しい状況が続くと思われませんが、委員一同の工夫と努力により、協議会設立の趣旨である、地域住民の親睦と交流を土台にして住みよい環境づくりに努めてまいります。今後も予想できぬことも想定され、流動的な面もあろうかと思いますが、市を始め地域の各組織・団体・サークルの皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 新木地区まちづくり協議会総会で全議案承認

4月25日近隣センター多目的ホールにて第29回定期総会が開催されました。出席者55名、委任状43名、計98名の参加にて成立し、提案議案すべてが承認されました。コロナ禍で行事が延期や中止となっていますが、この時期だからこそ、まちづくり協議会の基本理念である「地域で活動する諸団体及びここの住民から組織される自主的な組織で、住民の相互の連絡・交流及び地域の様々な問題の解決を図る」を再認識していきたいと思っております。

### 令和3年度 新木地区まちづくり協議会役員

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	松 田 謙一郎	施設管理部長	渡 部 武 雄
副 会 長	倉 上 光 夫	施設管理副部長	沢 田 敦 子
総務部長	宮 下 克 彦	施設管理副部長	川 端 悦 子
総務副部長	大 谷 薫	広報部長	青 山 純 子
総務副部長	河 合 升	広報副部長	橋 本 雅
企画部長	井 上 雅 博	広報副部長	平 林 紀 史
企画副部長	首 藤 重 雄	監 事	山 崎 暁
企画副部長	沼 田 信 子	監 事	浅 井 清 治
経 理	若王子 範 文	顧 問	松 末 一 博
経 理 (兼務)	倉 上 光 夫		

### 市政ふれあい懇談会

日 時：5月22日（土）午後2時～4時

会 場：新木近隣センター 多目的ホール

新木地区のテーマは移動販売実施の説明です。新木地域会議でのテーマであった「買い物支援」の解決策の一つで、各地域を巡回するものです。市長を始め各部署の責任者が出席します。質疑応答もありますので、住民の皆さん是非出席してください。

### 新木地域会議

日 時：6月20日（日）午前10時～12時

会 場：新木近隣センター 多目的ホール

地域会議は新木地区の自治会、学校、各施設などの代表者が集まり、地域の課題を話し合いする会議です。今回のテーマは新木地区の防災です。地域の皆さんの出席で、防災についてのアイディアや取り組みなどを気軽な雰囲気でお話し合ってください。

## ふらりえ新木野 NOW 令和3年6月の予定

6月 1日(火)	13:30~	健康体操
6月 3日(木)	13:30~	おしゃべりの会
6月 5日(土)	13:30~	おしゃべりの会
6月 8日(火)	13:30~	おしゃべりの会
6月10日(木)	13:30~	つるし雛かざり
6月12日(土)	13:30~	折り紙教室
6月15日(火)	13:30~	鳥谷部さんの歌声喫茶
6月17日(木)	13:30~	健康体操
6月19日(土)	13:30~	おしゃべりの会
6月22日(火)	13:30~	おしゃべりの会
6月24日(木)	13:30~	つるし雛かざり
6月26日(土)	13:30~	折り紙教室
6月29日(火)	13:30~	コグニサイズ <sup>®</sup> (認知症予防)

\* 感染防止対策上、各イベントは10名以内です  
 \* マスク、飲み物をご持参ください  
 \* 各イベントは1時間程度です  
 \* 予約申込みは 渡部(090-1214-2700)まで

### 歌声コンサートは踊りのサプライズもあり 楽しく終了しました



5月8日近隣センター多目的ホールにて、定員150名のところ40名に限定、換気と間隔を空けて参加者は歌わないなど、感染症予防対策を行い開催されました。

おなじみの鳥谷部さんの歌と演奏からスタート。参加者のリクエストにも即時答えていただき皆さん大満

足です。途中で藤間<sup>びしお</sup>紫鷲先生のサプライズ登場で日本舞踊も堪能しました。感染症予防のため歌と演奏を聴くだけです。舞台飾りやスライドも用意され、工夫を凝らした演出で、皆さん静かに楽しんでいました。



### 和室障子の張り替えをしました



5月4日と5日、近隣センターの和室障子の張り替えを10年ぶりに行いました。

前回の張り替え経験者である倉上副会長の指導により、10名のボランティアにて32枚の障子全てを張り替えました。和室が見違えるように明るく綺麗になりましたよ。



ロビーを飾った5月人形

### お詫びと訂正

新木近隣センターだより251号で、湖北中の大島校長先生のお名前の文字を間違っていました。大島慎一校長先生が正しいので、お詫びして訂正致します。

## 巣の形から見える鳥の子育て作戦

文・写真：我孫子市鳥の博物館学芸員 齊藤安行

ツバメがスーッと軒下に飛び込み、雛に餌を与えるシーンを目にした方も多いと思います。春から初夏にかけては鳥の子育ての季節です。ツバメは泥で固めた巣を造り、その中に1日1卵ずつ4~6個の卵を産みます。約2週間卵を温め、孵化後巣立ちまでの約20日間巣の中で雛を育てます。この間、親鳥はのべ1ヶ月以上巣の中に留まらなければいけません。同じ場所にこれだけ長い期間しばらくられるのは、天敵に狙われやすく危険にさらされることを意味します。

鳥が生き残り子育てを成功させるためには、巣の安全をいかに確保できるかが鍵となっています。身近な鳥の巣の構造と営巣場所に見られる安全対策をいくつかご紹介しましょう。



### ▶ 離れる

ハシボソガラスは、高木の樹上に巣を造ります。タヌキやイタチなど地上の天敵を近づけません。



### ▶ 囲む

本来シジュウカラは樹洞に営巣しますが、巣箱などの人工物もよく利用します。安全な巣ですが、数が少なく獲得するのは大変です。



### ▶ 隠れる

メジロは葉陰に隠れた巣を造ります。子育て中は目立ちませんが、葉が落ちると庭木や街路樹に造られた巣を見つけることができます。



### ▶ 紛れる

コチドリは広い裸地に巣を造ります。一見無防備ですが、背景に紛れ込む巣と卵は、天敵の目をあざむく効果十分です。



### ▶ 人に頼る

ツバメは、民家や商店街の軒下など人の往来が多く、天敵のガラスやヘビが近寄らない場所に巣を造ります。



### ▶ やり直す

キジバトは、街路樹や藤棚などに小枝を重ねた簡単な巣を造ります。天敵に見つかった時、すぐ放棄して再営巣しやすいのが特徴です。

身近な鳥を比べただけでも、鳥の種類によって最適な巣の構造と営巣場所を選んでいることがわかりいただけると思います。

子育て中の鳥は天敵に注意を払いとても緊張しています。ツバメのように人家の軒下に巣を造る鳥もいますが、ほとんどの鳥は安全のために目立たない場所に巣を造ります。偶然に鳥の巣を見つけた場合は、立ち止まって覗き込んだりしないようにしましょう。

### 我孫子市 鳥の博物館

6月27日までの予定で、「日本の鳥—収蔵標本公開—」を開催しています。休館日：月曜日 開館時間：9:30~16:30

入館料：一般 300円 高校・大学生 200円

小中学生以下、70歳以上は無料

問い合わせ：04-7185-2212

アクセス：我孫子駅南口から、東我孫子車庫行きバスで市役所下車、徒歩5分

